

2018 シラバス(科目概要・授業計画)

科目概要

基礎分野(人文科学)

管理番号

30-11

学部学科名	保健科学部 臨床検査学科・放射線技術学科				開講時期	1年次 後期
授業科目名	医療心理学		担当教員名	安田悠子		
授業形態	講義・演習	授業時間	30	単位数	2	選択必修区分 選択
授業概要 (目的・テーマ等) (150文字程度)	医療の現場では、人間の心と行動を理解することが求められる。心と体の関係、心と行動の形成、心の病気と健康、患者の心理、さらに医療現場で用いられている心理アセスメントなど臨床に役立つ心理学の知見を学ぶ。医療現場において患者に信頼される人間関係を形成し、患者中心の医療を実践できる力の育成を目指す。					
到達目標 (150文字程度)	病気のある人や障害のある人の心理に関する要因を理解できる。 医療現場で用いられている心理アセスメントの概要が把握できる。 医療現場における臨床心理士の役割を知り、チーム医療に役立てることができる。					
準備学習の内容 (事前・事後学習に必要な時間等)	事前：講義内容に記載されている用語について参考書やインターネットで調べておく。(1時間) 事後：講義の内容を振り返り、自分の心理や行動、身近な人の心理や行動の傾向について考える。(1時間)					
評価方法等 課題へのフィードバック等	定期試験	その他の評価方法			課題へのフィードバック等	
	筆記試験 100%	レポート なし	授業内で行った課題について、個別に添削し、返却する。			
オフィスアワー	学期ごとに掲示板にて連絡する					
学生へのメッセージ (150文字程度)	病は人間生活の一部であり、患者本人はもちろん、身近な家族にとっても心理的な苦痛をもたらしかねないものである。将来、医療人として患者に関わるようになる学生が患者の体だけではなく、心と行動にも興味や関心を持ち、患者の支援につなげてほしい。					
教科書	書名	なし				
	著者名			出版社		
参考書	書名	新・医療と看護のための心理学				
	著者名	藤田圭一、山崎晴美編著		出版社	福村出版	

授業計画 (各回ごとのテーマと内容について)

回=90分	テーマ	担当	内容(70字以内)
1	オリエンテーション 医療と心理学	安田	講義の概要、医療心理学とは、疾患と心理臨床について
2	心の個性と心の深層	安田	その人らしさ、自我と無意識
3	適応と欲求	安田	心の適応に関与する欲求、情動、フラストレーションと葛藤
4	ストレスと対処行動	安田	ストレスの仕組み、ストレスの心理学的モデルとストレス対処
5	ライフサイクルと課題	安田	乳幼児期、児童期、青年期、成人期、老年期の発達課題と精神保健上の問題
6	患者の心理と病気対処行動	安田	病気の知覚と病気対処、病気体験に関連する心理的要因、死の心理
7	緩和ケア	安田	告知、緩和ケア、臨床経過と患者の心理、家族の心理、悲嘆のケア
8	医療場面のコミュニケーション	安田	医療者のコミュニケーションスタイル、医療者のコミュニケーションに及ぼす認知的影響、よりよいコミュニケーション
9	医療場面の心理療法	安田	医療現場で用いられている心理療法(クライアント中心療法、精神分析、認知行動療法、その他)
10	心理アセスメント1	安田	心理アセスメントとは、人格のアセスメント
11	心理アセスメント2	安田	知能のアセスメント、発達のアセスメント、その他のアセスメント
12	障害の特徴と心理的影響1	安田	精神障害の特徴と心理的影響1 (統合失調症、うつ病、双極性障害、不安障害)
13	障害の特徴と心理的影響2	安田	精神障害の特徴と心理的影響2 (PTSD、人格障害、認知症)
14	障害の特徴と心理的影響3	安田	知的障害、発達障害の特徴と心理的影響
15	心理臨床的アプローチの実際	安田	臨床心理士の働く医療の場と役割(精神科、周産期、小児科、先端医療など)

(この様式はシラバスとセットにしてホームページに掲載します)

岐阜医療科学大学「医療心理学」の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	医療心理学
時間割	毎週水曜日 3時限目 13時30分開始 15時00分終了
初回の授業日	2018年 10月3日(水)
講義室	4号館 講堂B
注意事項	受講上の注意 1. 遅刻、早退は一切認めません。 2. お車やバイクでの来校はご遠慮ください。
授業についての問合せ	岐阜医療科学大学教務課 Tel: 0575-22-9401

地図	
交通アクセス	名鉄岐阜バスターミナル内Dのりば「岐阜医療科学大学行またはせき東山行」